

フィレモンへの手紙：学びの手引き

オネシモを兄弟として迎えることは、フィレモンに何を求めますか。

フィレモンへの手紙は、パウロが愛する兄弟と考えるようになった、奴隷のオネシモについての願いです。より広い人々にも宛てられ、キリストにある共通の関係に照らしてオネシモを迎えるようフィレモンに求めます。その説得は和解を、代価を伴う具体的なものにします。権力の不均衡と、残された本文が伝えることの限界に注意して読みましょう。

背景の中で手紙を読む

パウロは囚人として書きますが、投獄地は記されず、ローマなどの場所が論じられています。パウロ自身の著作とは広く認められています。オネシモの名はコロサイの信徒への手紙にもあり、伝統的な再構成で両書簡を結び付けます。フィレモンから盗んで逃げた奴隷だったという一般的な話は、明記された記録ではなく推測です。パウロは不正や負債に条件付きで触れますが、オネシモがどう自分のもとへ来たかを説明しません。

聖書の参照箇所: フィレモンへの手紙 1章1～7節・フィレモンへの手紙 1章10～19節・フィレモンへの手紙 1章22～25節
出典: primary, brown

論の流れをたどる

フィレモンの愛への感謝から、オネシモのための願い、負債があれば引き受けるという申し出、結びの期待と挨拶へ進みます。法的解放を明示的に命じておらず、パウロの願いが解放を含意するかは解釈が分かります。その限界を、仲間の信徒を単なる所有物として扱うことへの強い挑戦と共に認めましょう。キリスト者の家族関係を、強制を隠したり古代奴隷制を美化したりするために使ってはいけません。

聖書の参照箇所: フィレモンへの手紙 1章8～21節
出典: primary

共同体の中での個人的な願い

フィレモンへの手紙 1章1～7節

パウロの挨拶には、アフィア、アルキポ、その家に集まる教会が含まれます。フィレモンの愛への感謝は、本人に直接向けられながら共同体にも意味をもつ願いを備えます。冒頭の人間関係は、権力についての私的な決定が、共同体全体の生活を形づくり得ると気付かせます。

考えてみよう

一見私的な手紙の聞き方は、受取人の範囲によってどう変わりますか。

オネシモを兄弟として見る

フィレモンへの手紙 1章8～16節

パウロは愛に基づいて願い、オネシモを自分にとって大切な人と述べます。この願いは、キリスト者の家族関係を、人を社会的身分だけに還元することに対置します。記述の限界に注意しましょう。オネシモ自身の声は残らず、フィレモンと離れた事情のすべては分かりません。

考えてみよう

話題となっている人を、愛する兄弟として迎えなければならないとき、何が変わりますか。

歓迎を具体的にする

フィレモンへの手紙 1章17～21節

パウロは、自分を迎えるようにオネシモを迎えることをフィレモンに求め、負債があれば負担すると申し出ます。その表現は盗みがあったことを証明しません。和解には、温かい言葉だけでなく、物質的な責任と扱いの変化が伴います。フィレモンに対する本文の働きかけは、不平等な社会状況と併せて検討すべきです。

考えてみよう

願いを実効性のあるものにするため、パウロはどの具体的な代価と責任を引き受けますか。

開かれた結末と続く責任

フィレモンへの手紙 1章22～25節

宿泊の依頼と協力者の挨拶は、この願いを続いていくつながりの中に置きます。フィレモンが実際に何をしたかを記す返事はここに残らず、手紙も解放を明示的に命じません。結末を創作したり、廃止命令がないことを奴隷制の承認としたりせず、この願いが何を要求するか話し合しましょう。

考えてみよう

この手紙が求めることについて根拠をもって何が言え、結果については何が分からないままですか。

出典

- [primary] Philemon; primary biblical text. Reading references only; no Bible text is reproduced in this resource. <https://ebible.org/eng-web/PHM.htm>
- [brown] Raymond E. Brown, An Introduction to the New Testament (Doubleday, 1997), chapter 21. Background and scholarly discussion; not an endorsement of every interpretation in this study.

独自に制作した本文と画像：CC BY 4.0。聖書本文と第三者の素材は対象外です。

Pauline Letters · CC BY 4.0 · <https://paulineletters.com/ja/explore/resources/study-philemon>